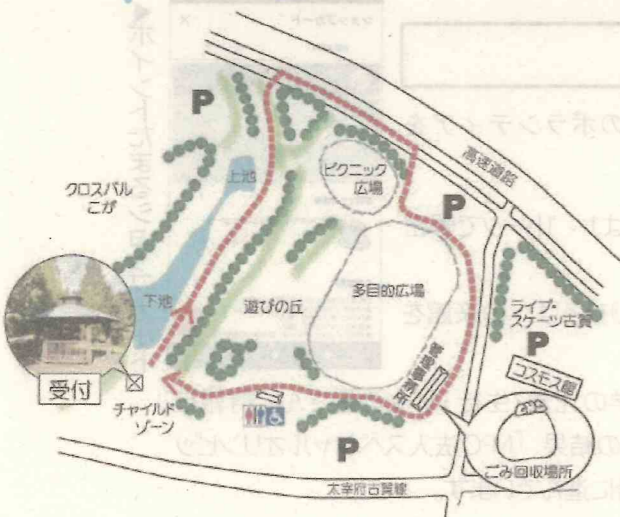


るんるん♪ごみ拾い ウォーキング

だれでも自分たちのまちを住みよくしたいな、と感じているのではないのでしょうか。今回、古賀グリーンパークを歩きながら自然にふれ、きれいにする20周年記念イベントを企画しました。一般の方はもちろん、これまでご支援いただいた会員の皆さんも、ぜひご参加ください。

当日、先着30組にエコけん20周年記念品プレゼントのお楽しみもあります。みんなで古賀自慢の公園をさらに良くしていきましょう!!

- 日程** 2019年 11月 3日 (日) 10:00~12:00
受付 9:45~
- 場所** 古賀グリーンパーク (古賀市青柳町587番1)
チャイルドゾーン デッキテラス (駐車場奥)
- 服装** 長袖、長ズボン、帽子、運動靴
- 持ち物** 水筒
家の近くで拾ったポイ捨てごみ (レジ袋に入れて)



参加無料 定員:25名 雨天中止
講師:宗像植物友の会 久保田 由美子さん (森林インストラクター)

- 植物観察
- ネーチャーゲーム

要予約 092-944-6450 (NPO法人エコけん)



リレー記事 No.111 調査する一歩から

調査というと、時間がかかり面倒なことだと感じると思います。ただ、事実を把握することで、自分たちの生活を客観的に振り返ることができるので、調査はとても大事なことだと思います。今回は、家庭での電気消費量を調査するために、「ワットアワーマーター」を使用しました。



《ワットアワーマーターとは》
コンセントに接続されたワットアワーマーターに電化製品をつなぐと、瞬時に消費電力量を測定・表示されます。カンタンに確認できます。
(エコけんで貸し出しています。)

夏が終わり、クーラーをつけることはなくなってくる頃ですが、扇風機などはまだ倉庫にしまうのは早い時期。そこで、右表の4つの電化製品を調査してみました。

		弱	中	強
A	2014年製 扇風機	35w	43w	50w
B	2006年製 扇風機	29w	37w	45w
C	サーキュレーター	15w	19w	28w
D	冷風機	5w	10w	22w

結果は、予想とはかなり違ってびっくりしました。そして、調査を通して次のことを思いつきました。



- ・消費電力量と使用頻度により置き場所を変更する
- ・「弱」「リズム」を使って、なるべく消費量をおさえる
- ・主電源を抜き、待機電力を削減する
- ・電気製品の購入年数を把握しておく

それぞれの家庭で購入する電気製品・電気代単価によって異なります。上記の調査は一例です。
家庭では電気・ガスなど多くのエネルギーを使用しており、節電・省エネは地球温暖化の原因である CO2 の排出抑制に寄与します。私たちはエネルギーを使わない日はありませんが、その使い方は工夫できると思います。

「今使用している電気製品は、このまま使い続けた方がいいのか?」「エコな暮らしをするために自分は何ができるのか?」迷ったときは、調査をしてみませんか。

《伊藤》

参考資料:全国地球温暖化防止活動推進センター

ぼらんず (毎月のボランティア清掃は、ホームページのスケジュールに掲載)
第1月曜日 9:30~ エコ口の森周辺など
雨天中止 詳しくはお問合せください。

ごみ減家族のごみ量調査にご協力ください

昨年に引き続き、減量を心がけている方を対象に家庭ごみの排出重量調査を行います。昨年の調査では、「計ってみることで気づくことがたくさんあった。」「ごみを減らしたいという気持ちになった。」という感想を数多くいただきました。期間中、できるときだけ、1回分のごみ袋でもかまいません。数は多くありませんが、秤の貸し出しもしています。皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

期間：令和元年10月1日～10月31日

方法：終了後、記入された下記表の画像をメール添付等で送ってください

送り先：ecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp



《S》

ごみ減量家族 ごみ量調査 記入票

■問い合わせ先

NPO法人エコけん

電話：092-944-6450

1 同居されている成員数をお書きください
() 人

2 日付とごみの重さをお書きください

	月/日	重さ	袋サイズ
1	前のごみを出した日		
2	/	g	大 中 小
3	/	g	大 中 小
4	/	g	大 中 小
5	/	g	大 中 小
6	/	g	大 中 小
7	/	g	大 中 小
8	/	g	大 中 小

■お願い

*10/1～10/31の期間、継続して計量できたところまで記録紙にお書きください。

*計らないままごみ収集に出した時は、記入を終了してください。

*新たに計り始めるときには別紙をお使いください。

*計量はご自宅の体重計または貸し出し秤などをお願いします。

ご協力、ありがとうございました。

●記入不要

ごみ量計	
延べ人・日	

R1

○日頃取り組んでおられるごみ減量の方法についてお書きください。

つながりひろば（古賀市市民活動支援センター） 新しい取り組み紹介

着任から半年。あれこれ新しいチャレンジと整理が複合的に同時進行中です。その様子が全くエコけんらしいなあと思います。当初はつきりとは見えなかった輪郭の線が少しずつ形を現してきました。その一部をご紹介します。

登録団体さんに設備等の定期・通年利用を

団体さんによって、会議や荷物保管等のニーズは異なります。ありがたいことにアンケート結果から、現状とロッカーやミーティングスペース利用希望がほどよくマッチングすることがわかりました。物の保管や連絡、そして会議などが団体の活動には不可欠です。



ミーティングスペース

広報紙（わ・わ・わ通信）で公益活動の共通理解を

つながりひろばの登録団体さんは、成り立ち、活動内容、目指すところなど実に多様です。だからこそ、つながりひろばの考える公益活動について毎号半分の紙面を割くことにしました。登録団体さんだけでなく、多くの市民の皆さんに読んでもらうために、文字は大きめ・少なめ、でも分かりやすくを心がけています。

ボランティア活動の体験機会をふんだんに

登録団体さんやつながりひろばが主催する企画のボランティアを募集するために、次のような手段を用いています。

- ・LINE@への個人登録を広く募集し、連絡のやりとりは1：1トークで緊密に行います。
- ・同時にお楽しみのショップカードを発行し、つながりひろばへの来館をお誘いします。



ポイントたまるショップカード



▲スペシャルオリンピックス×高校生

- ・古賀市内の小学校から大学の児童・生徒・学生の皆さんに情報を届け、参加を案内します。その結果、「NPO法人スペシャルオリンピックス×高校生」の連携が円滑に進んでいます。
- ・市長名のボランティア証明書発行の仕組みを整えました。その仕組みには、ボランティア希望者、ボランティア募集団体ともに事前のレクチャーによる共通理解を図ることも含まれています。
- ・ボランティア体験により、体験を通じた団体活動への理解が進んでいます。

これらは、団体さんへの聞き取りをもとにアイデアを出し合ったものばかりです。答えは必要とされる皆さんと提供する私たちの中にあります。ご意見などありましたら私たちにどうぞ教えてください。

《s》